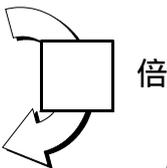


1 あてはまる数を考えながら，かけ算の式について考えましょう。

2つの式を見て □ に数を入れましょう。

$3 \times 2 = 6$
 2倍
 $3 \times 4 = \square$



かけ算やわり算の計算で成り立つきまりについて確かめましょう。



かけ算では，かける数が2倍，3倍，…になると，積も □ 倍 □ 倍…になります。

$4 \times 6 = 24$ をもとにして，次のかけ算の積を求めましょう。

$4 \times 12 =$

$4 \times 18 =$

$4 \times 24 =$

2 あてはまる数やことばを □ に入れ，わり算の式について考えましょう。

$28 \div \square = 4$
 $56 \div \square = 4$
 $7 \times \square = 4$
 $14 \times \square = 4$
 等しい

$56 \div \square = 4$
 $28 \div \square = 4$
 $14 \div \square = 4$
 $7 \div \square = 4$
 等しい

わり算では，わられる数とわる数に同じ数をかけても同じ数でわっても □ は変わらない。

わり算の答えを漢字一文字で表すと？



3 かけ算とわり算の関係を考え， □ に数やことばを入れましょう。

$\square \times 6 = 42$

$\square \div 30 = 2$

は，□ 算 で求めます。

は，□ 算 で求めます。

- 1 あてはまる数を考えながら，かけ算の式について考えましょう。

2つの式を見て □ に数を入れましょう。

$$\begin{array}{r} 3 \times 2 = 6 \\ \quad \quad \quad \text{2倍} \\ 3 \times 4 = \square \end{array}$$

2倍

かけ算やわり算の計算で成り立つきまりについて確かめましょう。



かけ算では，かける数が2倍，3倍，…になると，積も □ 2倍 □ 3倍…になります。

$4 \times 6 = 24$ をもとにして，次のかけ算の積を求めましょう。

$4 \times 12 = 48$

$4 \times 18 = 72$

$4 \times 24 = 96$

- 2 あてはまる数やことばを □ に入れ，わり算の式について考えましょう。

$$\begin{array}{r} 28 \div 7 = 4 \\ \times \square \\ \hline 56 \div 14 = 4 \end{array}$$

等しい

$$\begin{array}{r} 56 \div 14 = 4 \\ \div \square \\ \hline 28 \div 7 = 4 \end{array}$$

等しい

わり算では，わられる数とわる数に同じ数をかけても同じ数でわっても □ 商 は変わらない。

わり算の答えを漢字一文字で表すと？



- 3 かけ算とわり算の関係を考え， □ に数やことばを入れましょう。

$\square 7 \times 6 = 42$

$\square 60 \div 30 = 2$

は， □ かけ 算 で求めます。

は， □ わり 算 で求めます。